

新たな大分県海外戦略（素案）の概要

1 戦略策定の趣旨

- ◆長期総合計画に基づき、本県海外施策の取り組むべき方向性を示す羅針盤として策定
- ◆令和5年には、農林水産物輸出額や訪日外国人旅行者の県内消費額、県内で就労する外国人数などで過去最高を更新
- ◆これまでの成果や本県を取り巻く情勢の変化を的確に捉え、大分県長期総合計画が目指す「共生社会おおいた」、「選ばれるおおいた」の実現に資する新たな海外戦略を策定

2 戦略の性格・期間

- ◆大分県長期総合計画(安心・元気・未来創造ビジョン2024)を達成するための海外施策に関する部門計画
- [第5期戦略期間]
- 令和7年4月から令和10年3月までの3年間

3 本県を取り巻く情勢の変化

- ①刻一刻と変化する国際情勢と経済動向
- ②急速な人口減少による国内市場の縮小
- ③人手不足の深刻化と人材獲得競争の激化
- ④多文化共生社会の実現への要請

4 基本目標

世界から選ばれるおおいた
～海外への挑戦と多文化共生社会の実現～



5 ターゲット国・地域の基本的な考え方

- ◆各国・地域の市場動向を的確に把握し、本県の分野ごとの強みや成長段階に応じたベストミックスにより戦略的に対策を実施

【フェーズ①】

現地コネクション獲得、市場調査

【フェーズ②】

キーパーソン等を活用した新規開拓

【フェーズ③】

更なる販路拡大、付加価値向上 等

県産品・産業

外国人材

誘客
(インバウンド)

戦略1 海外の成長市場を取り込む

- (1) 企業の海外展開支援と企業誘致の推進
企業の競争力強化、グローバルな産業拠点づくり
- (2) 県産品の輸出促進
既存販路活用、段階に応じたワンストップ支援
- (3) 海外誘客(インバウンド)の推進
戦略パートナーと連携した誘客、国際線誘致
- (4) 海外ネットワークの強化
海外県人会、留学生OB・OG等との連携強化

戦略2 外国人材の活躍促進

- (1) 海外現地での体制づくり
現地キーパーソン確保、外国人材アドバイザー配置
- (2) 円滑・適正な受入体制の強化
送付・受入体制ルート確立、相談対応の充実
- (3) 魅力ある働く場づくり
受入企業の拡大、就労環境整備への支援

戦略3 多文化共生社会の実現

- (1) 相互交流・理解の促進
外国人支援団体と連携したモデル構築、異文化理解
- (2) コミュニケーション支援の充実
日本語教育の充実、相談体制の充実
- (3) 生活支援の充実
災害時支援、医療対応、国際交流団体等との連携
- (4) 留学生等の活躍支援と県内定着促進
県内就職・起業支援、地域活動支援

戦略4 国際交流とグローバル人材の育成・活用

- (1) 技術交流の推進
半導体産業における台湾企業等との交流
- (2) 芸術文化・スポーツ交流等の推進
別府アルゲリッチ音楽祭、ツール・ド・九州等の活用
- (3) 国際交流・国際貢献の推進
大阪・関西万博など国際的イベント等を契機とした交流
- (4) グローバル人材の育成・活用
こどもの挑戦意欲の喚起、大学・企業における人材育成

推進体制・進行管理

- 県庁内の関係所属で構成される「大分県海外戦略推進本部」及び有識者等で構成される「大分県海外戦略アドバイザー会議」において適切に進捗管理
- 関係機関等との連携・協力により円滑・効果的に推進